



盲教育史の手ざわり

「人間の尊厳」を求めて

岸 博実 著

2020年
11月
刊行

定価：本体 2,800 円（税別）
B5 判・並製本・250 ページ
2020 年 11 月刊行
ISBN:9784909782076

2011 年から
2019 年まで、週刊点
字新聞『点字毎日』に連
載され、好評を博した
「歴史の手ざわり・もっ
と！」を大幅に加筆・
改稿

関係資料の
写真を豊富に
掲載

これからの学
習・研究に役立つ、
詳細な参考文献・
典拠史料一覧を
掲載

明治初期から戦後までをおよその期間として、視覚障害教育の歩みをたどる 100 章。永年視覚障害教育の現場に身を置きながら、2018 年重要文化財に指定された「京都盲啞院関係資料」を収めた資料室の業務に携わり、日本盲教育史研究会の事務局長を務める著者が、全国各地を訪ね歩き、自ら資料を収集することで、新たな事実や知られていなかった資料・文章を掘り起こし、歴史に埋もれた人物に新たな光を当てる。時代にコミットし、社会に参画しようと、懸命に歴史を生き抜いてきた視覚障害者たちの、ダイナミックな熱気を描き出す、渾身の一冊。

■ご注文方法■ 小さ子社の書籍は、最寄りの書店・ネット書店で注文できます。

- (1) 書店へご注文 このちらしを書店にお渡しください。
- (2) 小さ子社ホームページから、直接ご注文いただくこともできます。
(クレジットカード使用可) 右 QR コードをご利用ください。
- (3) 下記注文書の備考欄にご連絡先をご記入の上小社に FAX またはメール・お電話
→折り返し振込先をお知らせいたします。先払い・送料別途 (1 冊送付の場合 300 円税込)

小さ子社 HP
本書詳細
ページへ



注文書 F A X 075-708-6839 メール info@chiisago.jp

銚谷書店扱い 銚谷書店を通じ、日販・トーハン・楽天 BN などの帳合書店にお送りします

発行：小さ子社

[書店名・番線印] 	冊数 冊 ご担当者 ご注文日	盲教育史の手ざわり「人間の尊厳」を求めて 定価：本体 2,800 円（税別） ISBN978-4-909782-07-6 備考・お客様情報・客注番号など
-----------------------	-------------------------------------	---

はじめに

1 凸字から点字へ

- 1 凸字版『小学生徒心得』
- 2 点字の背景
- 3 点字事始め
- 4 「点字」という日本語
- 5 中村望斎
- 6 国産点字器
- 7 古い点字
- 8 点字郵便制度
- 9 点字出版
- 10 左近允孝之進
- 11 江戸川乱歩「二銭銅貨」の点字

2 京都盲啞院の形成

- 12 古河太四郎の挫折
- 13 遠山憲美
- 14 普通教育と職業教育
- 15 半井緑
- 16 スクール人力車
- 17 名刺は語る
- 18 京都盲啞院探訪マップ
- 19 室田有

3 盲教育の実相

- 20 盲教育のあけぼの
- 21 覚り方
- 22 何を教えるか
- 23 体育
- 24 盲児向けの雑誌
- 25 半盲・弱視
- 26 重複教育
- 27 給食・舍食
- 28 修学旅行

4 各地の盲学校

- 29 杉江泰一郎
- 30 盲学校・点字の歌
- 31 似通った校歌
- 32 研究誌
- 33 大阪模範盲啞学校
- 34 楽善会官立化へ
- 35 雨宮中平史料
- 36 高津柏樹
- 37 高田盲学校
- 38 横浜物語
- 39 横浜訓盲院
- 40 次々と生まれる学校
- 41 知られざる足跡
- 42 消えた盲学校
- 43 九州と京都
- 44 高知盲啞学校
- 45 秋田県立盲学校
- 46 はばたく第1世代
- 47 同窓会
- 48 3校長建議
- 49 京都市立盲啞院篤交会・同窓会
- 50 青年盲人たちによる点字雑誌
- 51 中村京太郎と『あけぼの』
- 52 点字投票
- 53 点字公認運動
- 54 岡山の盲人青年覚醒会
- 55 白杖安全デー

6 盲教育の開拓者たち

- 56 嶋田秀鱗
- 57 野村宗四郎
- 58 南雲総次郎・佐土原すゑ
- 59 光村弥兵衛
- 60 小林如雲ら
- 61 小林富次郎

9 盲文化の彩り

- 87 丹羽善次
- 88 関根熊吉
- 89 『盲人之友』
- 90 盲導犬

8 盲史の手ざわり

- 78 雨宮史料は語る
- 79 東北地域に盲教育史を探して
- 80 移転と資料
- 81 映画フィルム
- 82 先人たちの伝記集
- 83 足跡を子どもたちに
- 84 私立大阪訓盲院から「大阪北」校へ
- 85 視覚障害教育史を磨くために
- 86 凹字・凸字から点字へ

7 世界から／世界へ

- 70 ロシア皇太子ニコライ
- 71 諸外国の知見
- 72 ドイツからの点字ハガキ
- 73 好本督
- 74 ワシリー・エロシエンコと鳥居篤治郎
- 75 田守吉弘
- 76 ドウードウル
- 77 パリセミナー

62 天橋義塾

— 自由民権運動と盲啞教育①

63 楠瀬喜多

— 自由民権運動と盲啞教育②

64 平塚盲学校

— 自由民権運動と盲啞教育③

65 小西信八追悼本

66 猪田すて

67 鳥居嘉三郎

68 斎藤百合

69 福田与志など女性たち

91 盲人野球

92 盲目の棋士たち

93 寄席芸人

10 いのちと安全

94 災害と盲啞教育

95 日本盲人号余話

96 学童集団疎開

97 日刊点字新聞もあった！

98 長崎の多比良義雄校長の思い

99 71年目の新事実

100 福祉の歴史

岸 博実 (きし ひろみ)

1949年、島根県生まれ。広島大学教育学部卒業。京都府立盲学校教諭を経て、滋賀大学・関西学院大学・びわこ学院大学の非常勤講師を歴任。現在、京都府立盲学校・大阪府立大阪北視覚支援学校に勤務。2012年より日本盲教育史研究会事務局長を務める。

主要著書・論文に、『万人のための点字力入門』（共著、生活書院、2010年）、『障害児の教育権保障と教育実践の課題』（共著、群青社、2014年）、『学校・施設アーカイブズ入門』（共著、大空社、2015年）、『盲・聾分離をめざした苦闘・90年』（第84回全日本盲学校教育研究大会研究発表『視聴覚教育の今後を考えるための史資料集』2009年）、『日本盲教育の独自性と普遍性』（Histoire de La cécité et des aveugles, Fondation Singer-Polignac, 2013）、『視覚障害教育の源流をたどる 京都盲啞院モノがたり』（明石書店、2019年）などがある。

典拠史料、引用・参考文献一覧
おわりに
索引（人名・盲学校など教育機関・その他事項）